

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】	セクシュアルマイノリティの人々の健康問題や医療アクセスの障壁とその要因に関する研究		
1. 研究の目的と方法	日本において実施された全国規模のインターネット調査の結果を用いて、セクシュアルマイノリティの人々の健康問題や医療アクセスの障壁とそのリスクを高める要因を明らかにします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	対象となる方：過去に大阪国際がんセンターで実施された、下記の研究課題に関する調査を受けた方。 研究課題名「日本における COVID-19 問題による社会・健康格差評価研究」（2022年9月～10月）		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	※個人が特定できる情報は利用いたしません。 a. 年齢 b. セクシュアリティ（出生時に割り当てられた性別、性的指向、性自認） c. カミングアウト等の状況 d. 同居人数・家族 e. 婚姻状況 f. 職業 g. 居住地域 h. 学歴 i. 世帯年収 j. 医療保険 k. 居住形態 l. 健康関連 QOL m. メンタルヘルス尺度 n. 併存疾患 o. かかりつけ医の有無 p. 健診・検診へのアクセス q. コロナワクチン接種回数 r. 孤独・孤立の指標 s. 身長・体重など	
	(4) 情報の取得の方法	過去の先行研究（「日本における COVID-19 問題による社会・健康格差評価研究」）で取得されたデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部
		氏名	金久保祐介
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	大阪府立病院機構大阪国際がんセンター がん対策センター疫学統計部 部長補佐 田淵貴大 (機関の長：大植 雅之)		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、上記 4. の情報を、以下の方法で本学が受領し、研究を実施します。</p> <p>授受の方法：個人が特定できないよう匿名化された情報を、アクセス制限のなかったクラウドを経由して本学の研究責任者が受領します。</p> <p>情報の利用または提供予定開始日：2023 年 12 月中旬頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部</p> <p>研究責任者：金久保祐介（かなくぼ ゆうすけ）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 2399）</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。また、医学雑誌への投稿など
際し、科学的に正当な理由でアンケート情報の開示を求められた場合は、回答者の匿名性を担保した上で開示請求に
応じる場合があります。